

2022-23年度RIテーマ
IMAGINE ROTARY
イマジン ローターリー



RI会長
ジェニファー・ジョーンズ

TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

会長	板場 英行	会計	土伏 英晴	直前会長	福本 博之
会長エレクト	宮本 和彦	副会計	野田 眞治	管理運営	久藤 孝仁
幹事	木村 安伸	S A A	宇都宮勝博	会員組織	堀越 賢二
副幹事	中川 康子	副S A A	三好 静子	奉仕	吉本きよ子

事務局／〒725-0021竹原市竹原町3591
TEL／0846-22-7570 FAX／0846-22-7651
E-mail／rc-take@estate.ocn.ne.jp
http://www.takehara-rc.com

例会日／毎週木曜日12:30~13:30
例会場／大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 11月10日

誕生祝・各会員各記念日祝
誕生月該当者会員卓話

次週のプログラム 11月17日

年次総会
外部卓話

【2022年10月16日 第2751回例会記録】

【2022年10月27日 第2752回例会記録】

(10月16日 第2751回：地区大会)

- 会員数：14名（免除者：0名）
- 出席者：5名 □欠席者：3名
- メイク：6名 □出席率：78.57%

◆地区大会出席者

10/15 会長幹事会 板場会長・木村幹事
10/16 本会議
板場、木村、宮本、中川、吉本会員
米山奨学生 丁さん 出席

◆2022-23年度地区大会において、中川康子会員は地区功労賞、佐渡文武会員は永年連続出席43年、大森寛会員は永年連続出席41年表彰されました。おめでとうございます。

(10月27日 第2752回：月見例会)

- 点 鐘
- ロータリーソング：それでこそロータリー
- ゲスト：米山奨学生 丁 若沼様
- オープン例会
- 会員数：14名（免除者：0名）
- 出席者：8名 □欠席者：3名
- メイク：3名 □出席率：78.57%

各会員各記念日（11月）

- 会員誕生日 宇都宮勝博
- 結婚記念日 大森 寛 宮本 和彦
土伏 英晴
- 配偶者誕生日 堀越 賢二



幹事報告

【幹事 木村 安伸】

- ・あきつふれあい文化祭ご案内
11月26日（土）安芸津中学校体育館
- <お知らせ>11/3 休会
- <回 覧>
- ・近隣クラブ例会変更
- ・地区大会講演講師サヘル・ローズ氏著書申込書
1冊2,000円

会長の時間



【会長 板場 英行】

会員の皆さんこんばんは。朝夕の気温低下に秋の深まりを強く感じる時候となりました。気温変化による体調不良なくご清祥のことと思います。

本日は、地区大会開催の関係で、10月6日3週間ぶりの親睦を目的とした例会です。徳山でのRI第2710地区大会、3年ぶりの地区ロータリー参集型の大会で盛大に挙行されました。参加された会員の皆さん、米山奨学性の丁さんご苦労様でした。地区大会in周南、本大会第一日はホテルサンルート徳山での会長幹事会、基調講演、RI会長代理歓迎晩餐会でした。瀬戸内海の現状を踏まえた海洋プラスチック汚染を主題とした東京大学大気海洋研究所 道田 豊教授の基調講演は、海洋プラスチック汚染の現実と将来への警鐘を認識した興味ある講演でした。本大会第二日は会場を周南市文化会館に移し、地区72クラブ1400名を越す会員の参加により、本会議と記念講演のプログラムでした。記念講演は「出会いこそ、生きる力」と題したイラン生まれの人権活動家サヘル・ローズさんによるイラン孤児院での生活と養母と来日後の多くの人々との出会いを通じた感動的な話でした。本会議での地区表彰として、本クラブ関係では地区功労賞中川康子会員、43年100%出席者佐渡会員、41年100%出席者大森会員の3名が表彰されました。昨年度のガバナー補佐としての功労、および永年のロータリー活動に対し、感謝とお祝いを申し上げます。次年度の地区大会は、広島南RCをホストクラブとして広島市での開催です。従来の10月開催から11月開催ですが、グリーンアリーナでの本大会、本年度は実施できなかった懇親会がリーガロイヤルホテルで企画されています。

臨時総会

会長 板場 英行

11月17日年次総会を行うにあたり、細則第4条役員および理事の選任について臨時総会を行います。◆本細則第6条に基づき、年次総会前に、次年度会長（宮本会長エレクト）は、幹事、会計、SAAを指名（任命）をお願いします。◆指名委員会は直前会長と遡る4名のパスト会長計5名（福本・久藤・宮本・板場・木村会員）で構成し、直前会長（福本会員）が委員長となります。指名委員会は次年度の会長（会長エレクト）および理事候補者3名を指名をお願いします。

月見例会

◆板場会長挨拶

改めましてこんばんは。3年ぶりの月見例会です。米山奨学性の丁さんには初めての経験かと思いますが、日本における伝統行事の一つを楽しんでいただければ幸いです。空気が澄み渡る秋は、お月さんが1年でもとりわけ美しく輝く季節で、月を眺めて楽しむ風習は平安時代から始まったといわれ、貴族の行事であった月見が庶民で盛んになったのは江戸時代といわれます。月見には月見団子とすすきが定番です。月見団子は米を丸めて豊穣の願い、感謝、健康、幸福を表したもので、スキは豊作の象徴、縁起物として飾る稲穂の代用品として重用されるとともに、魔除けの力があることで団子と一緒に備えるようになったといわれます。本日は月見団子とすすきによる秋月を愛でることは出来ませんが、代替りの食事とお酒により親睦、交流を図り、有意義な月見例会となることを期待します。

◆宮本会長エレクト乾杯

◆歓談

～丁さん 米山研修・地区大会参加の感想～



10月15日、16日に米山研修旅行と地区大会に参加しました。翌日の17日は自分の誕生日でした。体験したことは、防府天満宮に行きました。茶室があつて抹茶とお菓子を食べました。日本の文化をそこで体験しました。一生忘れないです。抹茶は元々苦手でしたが、あそこのを飲んだら飲みやすく美味しかったです。あとは、徳山動物園に行きました。中国のパンダではなくて、レッサーパンダを見ました。

可愛かったです。一番感動したのは地区大会です。1000人ほどの方の場面は初めての体験でした。感動しました。そういう組織なのだわかりました。帰り道には大変お世話になりました。蛸飯、ちくわを頂きました。ありがとうございました。

お着物姿の吉本会員と丁さん



◆手に手つないで♪